

新製品

高精度と安定性をベースとし、さらなるハイサイクル成形を実現する 電動射出成形機「MS50」「MS200」を開発

精密で複雑なプラスチック製品の成形で高い評価をいただいている、V-LINE®方式の射出可塑化装置を電動化したeV-LINEを搭載した「MSシリーズ」の新モデルを開発しました。

2016年11月に先行してリリースした型締力100トンの「MS100」に、より精密な小物成形品に対応する同50トンの「MS50」、自動車部品などのより大きな成形品に対応する同200トンの「MS200」を加え、ラインナップを拡充しました。新興国などのボリュームゾーンをターゲットに、販売拡大、シェア拡大を目指します。



「MS50」



「MS200」

受賞のお知らせ

金属3Dプリンタで造形した金型専用射出成形機「MR30」 2017年「第47回 機械工業デザイン賞 日本工作機械工業会賞」を受賞

「MR30」が日刊工業新聞社主催の「2017年 第47回 機械工業デザイン賞 日本工作機械工業会賞」を受賞いたしました。

MR30は金属3DプリンタOPMシリーズで造形した、3次元冷却配管内蔵金型の効果を最大限に発揮できる射出成形機です。金型をカセット式に組み込み、金型交換時間が大幅に短縮できるほか、樹脂成形時の冷却効果を最大限に引き出し、プラスチック成形品の成形サイクルと成形品の変形抑制や歩留まり向上を実現します。

精密金属3Dプリンタ「OPMシリーズ」との共通イメージ

獲得に向けたブランド戦略の再構築や、自動カセット金型交換システムの付加、ならびに、成形データの集中管理やIoT対応を視野に入れた開発などで、今後大きな期待を寄せることができるとの高い評価をいただき、受賞となりました。



「MR30」